

令和7年10月23日
山形県環境エネルギー部

地域共生策の検討状況等について

1 現在の検討状況

○県や町が漁業者の意見交換の場の設定などのサポートを行いながら、「遊佐地域の将来像」にもとづき、地元の皆様に具体的な取組み内容や優先順位を検討いただいている。

○各分野の検討状況

海面漁業

- ・9月22日、選定事業者が公募時の提案内容を漁業者の皆様に説明。
- ・9月30日、10月7日、漁業者、県、遊佐町による意見交換会を開催し、選定事業者の提案をもとに漁業者の皆様から漁業協調策・振興策の方向性についてご意見をいただいた。

内水面漁業・鮭人工孵化事業

- ・内水面漁業協同組合連合会・鮭人工孵化事業連合会で方向性の案を作成し、10月10日、両連合会、遊佐町、県で意見交換会を開催。

地域振興

- ・遊佐町が、関係課で意見交換を行うなど庁内で検討中。各課からの要望事項等を再度集約・詳細確認作業中。今後、町長意見等を踏まえながら絞り込みしていく。

2 今後の進め方

- ・引き続き、それぞれの各分野で協調策・振興策を検討。
- ・各分野の構成員、選定事業者、県、遊佐町、有識者等からなる地元構成員会議において、選定事業者の取組みを含めた大枠の全体調整を実施。
- ・遊佐部会、法定協議会でも議論を重ね、合意した大枠に沿って、分野ごとに実務者会議を設置し、具体の取組みを実施。

以上